

防災フォーラム「防災教育in長町」

～実施報告～

津波被災校の実態や先進の取組をしている学校から、取組の実態を講演して頂くことにより、防災教育のあるべき姿を学びました。

- ☆ 日時：平成25年8月6日(火) 9:50～12:20(受付9:30～)
- ☆ 場所：仙台市太白区文化センター「楽楽楽ホール」
- ☆ 主催：太白区小中学校防災主任連絡協議会, 東北大学災害科学国際研究所, 長町中学校区防災モデル校連絡協議会
- ☆ 共催：太白区役所, 太白区中央市民センター, 仙台市社会福祉協議会, 太白区事務所, ながまち学びネット, 長町中学校区青少年健全育成連絡協議, 太白消防署, 長町中・長町小・鹿野小・長町南小各PTA, 日本安全教育学会

1 開会の挨拶



主催者・共催者を代表いたしまして、東北大学災害科学国際研究所教授佐藤健先生より、ご挨拶と、本日の講師の先生方のご紹介を頂きました。

2 【講演1】

横浜市立北網島小学校校長鷺山龍太郎先生による「学校で、家庭で、地域で、生き抜く力を育てる『学校防災教育の推進、横浜らしい、学校、保護者、地域連携による防災教育の実践研究』について、ご講話を頂きました。学校の立地、災害リスクに対応して、未来の災害を克服できる力を育成するための学校・地域・保護者が連携した防災教育の取組を紹介して頂きました。



3 【講演2】

石巻市立門脇小学校 教諭 柏晃司先生による『震災から、これからの防災を考える』についてご講話を頂きました。実際に津波が襲ってきた時の様子。そして、求められた対応に始まり、現在に到るまでの学校の取組の実際について紹介して頂いた。内陸部である太白区と石巻沿岸部における震災の違いを学ぶ良い機会となりました。



4 閉会の挨拶

主催者・共催者を代表いたしまして、太白区小中学校防災主任連絡協議会顧問、長町中学校区防災モデル校連絡協議会事務局校、仙台市立長町中学校校長日塔光博先生よりご挨拶を頂き、講演者への感謝と太白区の参加者への今後の取組への期待をお話頂きました。

